

## 「主任資格」改善が大きなテーマ ホール管理者の補助員で協議

中古機流通PTリーダー 中村昌勇



よしお



主任者規定の見直しに意欲を燃やす中村リーダー

プロジェクトチームが活動しております。

中古機流通プロジェクトチームは、中古機流通における諸問題や遊技機取扱主任者制度の見直しなどを協議するプロジェクトとして、現場の有識者の皆様にお集まりいただき、隔月で会議を開催してまいりました。

今期、新たなプロジェクトチームとして立ち上がりました「中古機流通プロジェクトチーム」のリーダーを拝命いたしました中村と申します。

今まで日遊協では、運営上必要となる様々な検討を行う機関として、専門委員会による運営がメインでしたが、今期から検討テーマを絞り各業種の一線で活躍されている方々にご協力をいただいで協議する場としてプロジェクトチームという組織を編成し、現在4つ

中古機流通に関するプロジェクトチームという特性上、普段中古遊技機の流通業務を司る全国遊技機商業協同組合(以下、「主商協」と同胴式遊技機商業協同組合(以下、「回胴遊商」)選出メンバーが中心となって編成されておりますが、日遊協の役員の皆様をはじめ他の業種の方々にもご協力をいただき、中古機流通における様々な問題点について協議しております。

その中でも特に大きなテーマは「遊技機取扱主任者に関する規程」の見直しに関する作業です。

中でも主任者資格の有効期限と更新時の試験・講習を受験する機会を緩和するための見直しについては、遊技機取扱主任者有資格者の皆様からの要望もあります。また最近の傾向として新規受験の合格率が低下しておりますが、試験内容や講習試験の目的についても再検討しているものの、最低限これだけは知ってお

なくてはならない知識やルールについて、しっかりと熟知していただくかなければなりませんので、これからも検討を行ってまいりたいと思っております。

もうひとつのテーマとして話し合われている事として、遊技機を営業所に設置・営業しようとする時、納品設置確認作業を遊技機取扱主任者が実施しておりますが、その際に必ず営業所の



管理者が作業に立ち会う事が義務付けられております。

しかし、営業所の管理者が突発的な事情等で点検作業の場がない場合、納品設置作業を行う事が出来なくなってしまうです。

そこで、管理者に補助員を置いていただく事で、管理者不在の場合でも対応が出来るよう、その手順やルールについて協議しているところでもあります。

これらのテーマ以外にも中古機

流通に関わる問題点や改善提案に対する検討、今後の中古機流通業務に必要なシステム、運用ルールについての検討なども行い、安全で安心してご利用いただける中古遊技機の適正な流通に向けた活動を続けてまいりたいと思っております。

今後とも皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。